



『縁故知心』

人と人は、
因縁という不思議な力があります。
インターネットの中にも、
意見のめぐり合わせが繰り返られています。

PSPED BITS



佐谷宣昭 Nobuaki Satani

1972年生まれ。九州大学工学部建築学科卒業。2000年九州大学大学院人間環境学専攻博士課程修了、博士（人間環境学）。翌月起業。㈱パイブドビット社長CEO。明白の豊かな情報生活に貢献したいとの想いから、「情報資産の銀行」の必要性を説く。官公庁や都市銀行、小売業など3067の事業者向け情報資産プラットフォーム「スパイラル(R)」を提供中。

株式会社パイブドビット
東京都港区赤坂2丁目9番11号
03-5575-6601(代表) <http://www.pi-pe.co.jp/>

『辞世』

人間の一生には意味があるから、私は人生の意味を知りたい。

人生は死ぬまで続くから、人生の意味は死ぬときに決まる。

死ぬ時が楽しみに思える。

庭の木を全部切った。

可愛がっていた犬を引き取ってもらった。

銀行口座を整理した。

人生の意味は自分だけのものだから、人生の意味に関係ないモノは予め片付けた。

墓は建ててある。子供の世話にはならない。

モノが二重に見え始めた。

意識が遠のいていく。

その時がくる。

12月4日、一句。

「滅不滅 朝日に向かう 飛行雲」

父、佐谷達朗。平成24年12月10日

22時47分没。享年79歳。

穏やかな死顔。

葬儀の朝、日の光に目が覚めた。

一世一代の晴れ舞台に、友との別れを待つ父の顔は、どこか誇らしげだった。

ノートに残してあった最後の言葉。

かつての達筆は形無しのみミズが這うような文字だったけど、ちゃんと読めたよ。

「ありがとう」。